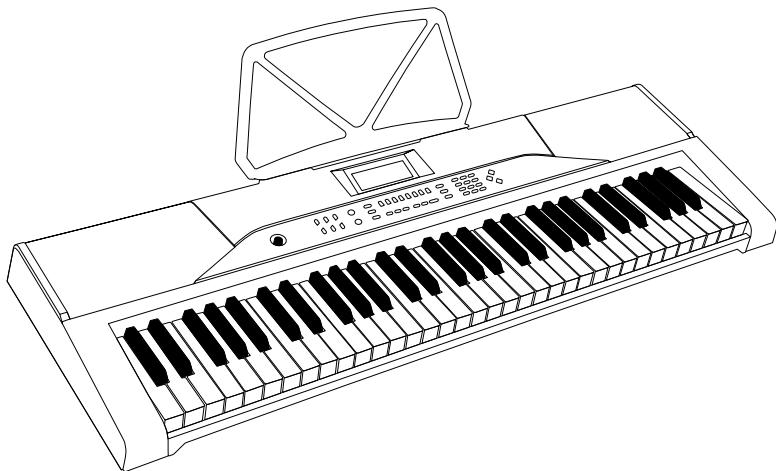


レッスン機能付き電子キーボード

JOY MK-2100

取扱説明書



 島村楽器

■ 安全上のご注意

次に示す注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、火災、感電、人身傷害など事故を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。また、本書はご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

⚠ 警告

この注意事項を無視した取り扱いを行うと、使用者が死亡するまたは重症を負うなどの重大な事故を引き起こす可能性が予想されます。

- この機器を分解したり、改造したりしないでください。
- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。
- 感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。
- 修理は販売店に依頼してください。
- この機器は音量設定により難聴になる可能性があります。音量の調整に注意し、大音量で長時間使用しないでください。万一、听力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。

設置環境に関して

- 次のような場所での使用や保管はしないでください。
 - ・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
 - ・ 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
 - ・ 雨に濡れる場所
 - ・ ホコリの多い場所
- 本機の上に液体の入った容器、殺虫剤、香水、アルコール類、マニキュア、スプレー缶などを置かないでください。
- この機器を、ぐらついた台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。
- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。
- この機器を落としたり、機器に強い衝撃を与えないでください。
- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。

電気、電源に関して

- アダプターは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。
- 付属アダプターはこの機器以外には使用しないでください。
- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。電源コードがショートを起こしたり、断線するなどして、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 濡れた手で電源コードのプラグを持って、コンセントに抜き差しをしないでください。
- アダプターをコンセントに抜き差しするときは、必ずアダプター本体を持ってください。
- この機器を移動するときは、アダプターをコンセントから外し、外部機器との接続を外してください。
- 長時間使用しないときは、アダプターをコンセントから外してください。
- 落雷の恐れがあるときは、早急にアダプターをコンセントから外してください。
- 完全に電源を切る必要があるときは、この機器の電源スイッチを切った後、アダプターをコンセントおよび本体から抜いてください。
- 次のような場合は、直ちに電源を切ってアダプターをコンセントおよび本体から外し、販売店に修理を依頼してください。
 - ・ アダプターやコードが破損したとき

・ 异物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき

・ 機器が（雨などで）濡れたとき

・ 機器に異常や故障が生じたとき

■ 電源は、タコ足配線などの無理な配線をしないでください。特に、電源タップを使用している場合、電源タップの容量（ワット／アンペア）を超えると発熱し、コードの被覆が溶けることがあります。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険、物的損害の発生が想定されます。

- 小さなお子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず保護者が監視／指導してあげてください。

使用上のご注意

- 雑音を発生する装置（モーター、調光器など）や消費電力の大きな機器とは、別のコンセントを使用してください。
- アダプターを差し込むコンセントは、この機器にできるだけ近い、すぐ手の届くところのものを使用してください。
- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランジistorを持つ機器があると、ハムノイズ（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- 故障の原因になりますのでスイッチやボタンに必要以上の力を加えないでください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 至近距離から熙熙攘々する照明器具や強力なスポット・ライトで長時間同じ位置を照射しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機の上にゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機にシールなどを貼らないでください。はがす際に外装の仕上げを損なうことがあります。

お手入れについて

- 本製品の表面をお手入れする前に、アダプターをコンセントから外してください。
- お手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、スイッチ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- この機器は多少発熱することがありますが、故障ではありません。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意してください。

■はじめに

この度は JOY MK-2100 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。MK-2100 はピアノやオルガンなど 255 種類の音色に加え、ロック、ポップ、ジャズなどの様々なリズム（255 種類）を搭載し、どなたでも簡単に演奏を楽しむことができるキーボードです。

リズム機能にはオートベースコード機能も備わっており、左手でコードを押さえるだけで本格的な伴奏を奏でることが可能です。また、オートベースコードにはシングルフィンガーモードも装備。コードのルートを鍵盤で指定するだけでコードチェンジが可能なほか、最大 3 つの鍵盤を同時に押することでコードタイプを変更できるので、メジャーコードだけで無く、マイナー、7th、マイナー 7th といったコードも簡単に指定できます。

MK-2100 には有名クラシック曲などをはじめ様々な楽曲を 50 曲内蔵しており、これらに合わせて演奏を行うレッスンモードも搭載しています。演奏スキルにあわせて 3 段階のレッスンモードを装備しており、ワンキーレッスンモードでは音階に関係なく好きな鍵盤を押してメロディーを奏でることが可能ですので、メロディーのリズムだけを練習するのにも最適です。

さらにお好みのフレーズやリズムを録音して再生したり、プログラミングする機能や、USB メモリー（別売）による MP3 の音楽ファイルを再生する機能も装備されており、MK-2100 一台で様々なシーンにおいて音楽や演奏を楽しむことが可能です。

■仕様および付属品

製品仕様：

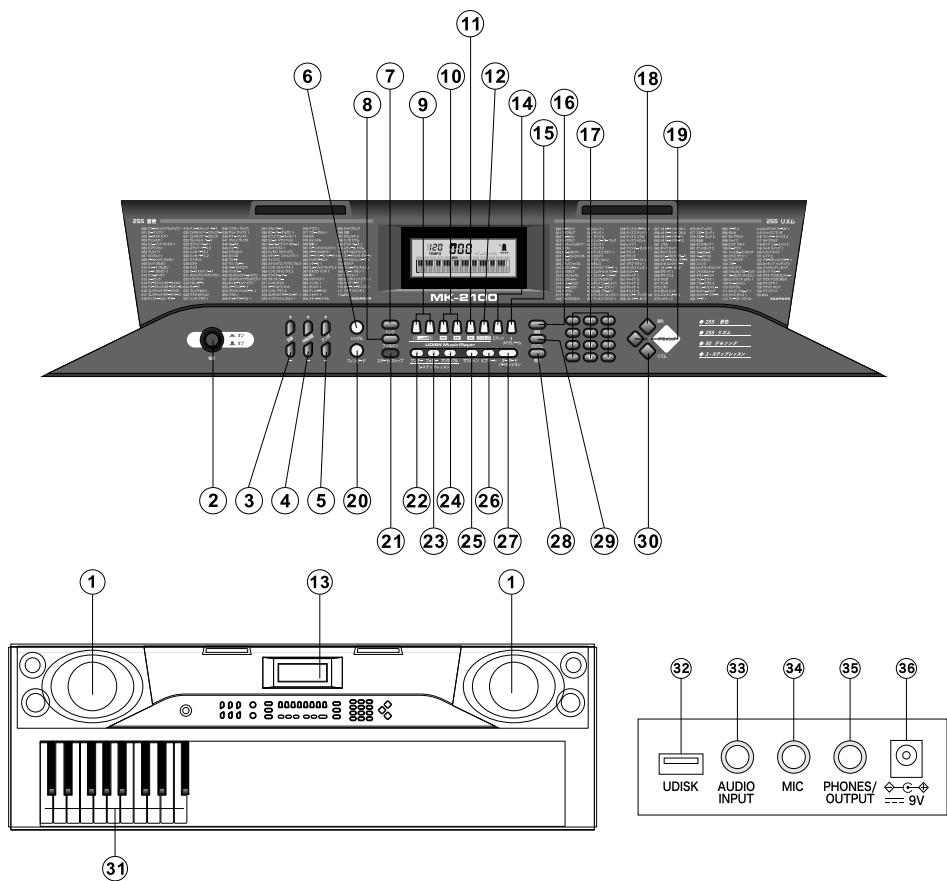
寸法：93 x 30.4 x 9.3cm

重量：3.7 Kg

付属品：

- ・キーボード本体
- ・譜面台
- ・マイク
- ・AC アダプター
- ・取扱説明書

■各部の名称



- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① スピーカー | ⑩ MP3 選曲（ファイル選択）ボタン |
| ② 電源 ボタン | ⑪ MP3 再生 / 一時停止 ボタン |
| ③ 音量 ボタン（主音量） | ⑫ MP3 再生モード選択 ボタン |
| ④ 伴奏音量 ボタン | ⑬ LCD ディスプレイ |
| ⑤ テンポ ボタン | ⑭ スプリット ボタン |
| ⑥ シングルフィンガーコード ボタン | ⑮ メトロノーム ボタン |
| ⑦ シンク スタート ボタン | ⑯ 録音 ボタン |
| ⑧ フィルイン ボタン | ⑰ 数字 キー |
| ⑨ MP3 音量 ボタン | ⑱ 音色 ボタン |

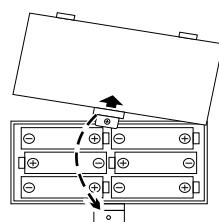
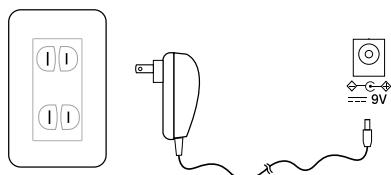
- | | |
|---------------------|--------------------|
| ⑯ デモソング ボタン | ㉘ 再生 ボタン |
| ㉐ フィンガードコード ボタン | ㉙ プログラム ボタン |
| ㉑ スタート / ストップ ボタン | ㉚ リズム ボタン |
| ㉒ ワンキー ボタン | ㉛ コード ゾーン |
| ㉓ フォロー ボタン | ㉕ USB メモリー 接続端子 |
| ㉔ アンサンブル ボタン | ㉖ オーディオ 入力端子 |
| ㉕ サスティン ボタン | ㉗ マイク 入力端子 |
| ㉖ ビブラート ボタン | ㉘ ヘッドフォン / ライン出力端子 |
| ㉗ キーボード パーカッション ボタン | ㉙ 電源アダプター接続端子 |

■ 電源アダプターの接続および電池の入れ方

本機は付属の電源アダプターまたは単三形アルカリ乾電池 6 本で動作します。

②電源ボタンがオフの状態（押し込まれていない状態）であることを確認してから、付属の電源アダプターを㉙電源アダプター接続端子に接続した後、アダプター本体を 100V のコンセントに接続してください。

また、単三形アルカリ乾電池を使用する場合は、背面の電池ボックスカバーにある止めねじを+ドライバーでゆるめてからカバーを外し、電池ボックス内に単三形アルカリ乾電池 6 本を内部の絵に合わせて正しい向きで取り付け、再びカバーを取り付けてから止めねじを締めて下さい。



■ 電源のつけ方、消し方



本体中段左寄りにある赤い②電源ボタンを押して電源を入れます。※スピーカーからボッという音が出ますが、故障ではありません。

ボタンが押し込まれている状態がオンの状態です。

電源をオフにするときは、もう一度ボタンを押して下さい。ボタンが戻り電源が消えます。

■ 音量の調節

・主音量の調節



電源ボタンの右側にある③音量ボタンで調整します。

音量を下げるときは下側のボタンを、上げたいときは上側のボタンを押します。一度押す毎に⑬LCDディスプレイに現在の音量が数値で表示されます。(数値は00～16まであります、00では音が出ません)

鍵盤を弾いて音を鳴らしながら適正な音量に調整して下さい。

・伴奏音量の調節



④音量ボタンの右側にある④伴奏音量ボタンで調整します。

音量を下げるときは下側のボタンを、上げたいときは上側のボタンを押します。一度押す毎に⑬LCDディスプレイに現在の音量が数値で表示されます。(数値は01～16まであります)

②スタート / ストップスイッチを押すとドラムパターンが流れますので、その音を聞きながら適正な音量に調節して下さい。

なお、主音量に比例して伴奏音量も変化します。主音量が00の場合、伴奏は聞こえませんのでご注意下さい。

■ デモソングを聴いてみよう

MK-2100にはあらかじめ50曲のデモソングが搭載されています。このデモソングはレッスンモードで使用する楽曲と共にありますので、まずは搭載されているデモソングを聞いてみましょう。

本体中段右側にある⑯デモソングボタンを押して⑬LCDディスプレイ内に **SONG** を表示させます。

次に⑰数字キーを使って楽曲リスト(17ページ参照)の曲番号を3桁の数字で指定します。例えば「エリーゼのために」を選択する場合は「001」と押します。数字を入力し終わると曲が自動的に再生されます。続けて数字キーを入力すると曲を変更することができます。※数字キーにある+と-のキーでも選択できます。

再生を止めるには、デモソングボタンをもう一度押すか、②スタート / ストップボタンを押します。

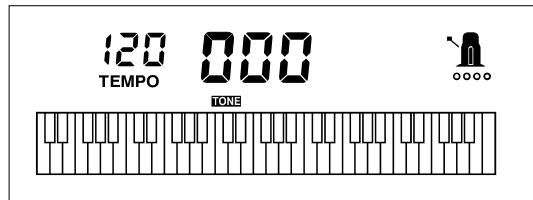


■さまざまな楽器の音で演奏しよう

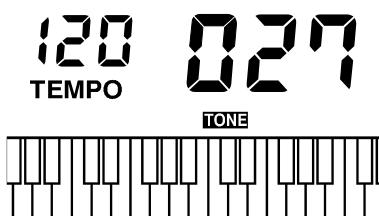
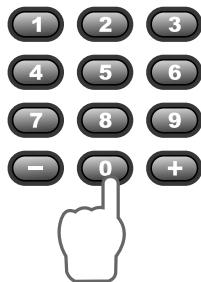
MK-2100にはピアノやオルガンをはじめ、ギターやシンセサイザー音など255種類の様々な音色が搭載されています。電源を入れた時はピアノの音が出るようになっていますが、次の要領で音色を切り換えることにより、楽しく演奏を行うことができます。

音色の切り替えを行う場合は、本体中段右側にある⑮音色ボタンを押します。

⑯LCDディスプレイ内に **TONE** という表示が現れます。このときにしばらくすると **TONE** の表示が消えて **SONG** の表示に変わってしまう場合は、デモソングモードまたはレッスンモードになっていますので、一度⑮スタート／ストップボタンを押してモードを解除して下さい。



次に⑰数字キーを使って本体左上に記載されている音色リストまたは18ページにある音色リストの音色番号を3桁の数字で入力します。例えばバイオリンに変更したい場合は、「027」と入力します。※数字キーにある+と-のキーでも選択できます。



■エフェクトボタンの使い方

MK-2100にはサステインとビブラートという2種類のエフェクトボタンが装備されています。

・サステイン



サステインとは音を長く伸ばす機能を言います。^⑩サステインボタンを押すと^⑪LCDディスプレイに **SUS** が表示され、鍵盤を弾いて離したときに音が消えるまでの時間が少し長くなります。

サステインを解除したい場合は、もう一度サステインボタンを押してLCDディスプレイの **SUS** を消して下さい。

・ビブラート



ビブラートとは音の高さ（ピッチ）を微妙に上下に揺らす効果です。サステインボタンの隣にある^⑫ビブラートボタンを押すとLCDディスプレイに **VIB** が表示され鍵盤を弾いたときに音が揺れるようになります。

ビブラートを解除したい場合は、もう一度ビブラートボタンを押してLCDディスプレイの **VIB** を消して下さい。

■鍵盤で打楽器を演奏する

MK-2100は、鍵盤部分をすべて打楽器の音にするキーボードパーカッション機能が搭載されています。ドラムセットの音やカウベル、コンガといったパーカッションの音色まで、色々な音を出すことができます。



キーボードパーカション機能を使用するには、^⑬キーボードパーカッションボタンを押します。この状態で鍵盤を弾くとすべて打楽器の音に変わります。鍵盤ごとの楽器音は、鍵盤上部にアイコンで示されています。

元に戻す場合はもう一度キーボードパーカッションボタンを押します。これでキーボードパーカッションボタンにする前の音色に戻ります。

なお、キーボードパーカッション機能はデモ曲再生中やレッスンモード中でも使用できますので、小さなお子様が曲に合わせてリズムを楽しむ場合にも最適です。

■右手と左手で違う音色を出す

MK-2100にはスプリット機能という2種類の音色を鍵盤の左側と右側に割り振る機能が装備されています。たとえば左手でピアノの伴奏をしながら右手でフルート音色でメロディーを演奏するといったことができます。

スプリット機能では本体中央左寄りのドの音の鍵盤から上と、それ以外の左側の鍵盤とに別々の音色を割り当てるすることができます。



まず初めに左側の鍵盤に割り当てる音色を選択（7ページ参照）します。（スプリット機能がオフの状態で選択して下さい）次に、本体中央部分にある⑯スプリットボタンを押してから⑰数字キーを使って右側の鍵盤に割り当てる音色を選択します。スプリット機能が働いているときは⑯LCDディスプレイ内に **SPLIT** が表示されます。スプリットを解除したい場合は、もう一度スプリットボタンを押してください。**SPLIT** が消えて通常のモードに戻ります。

なお、スプリット機能が働いているときは、左側鍵盤が1オクターブ高く発音するようになります。また、キーボードパーカッションボタンを押しているときはスプリット機能は無効となります

■録音モードを使ってみよう

録音モードを使用すると、ご自身で演奏した音を MK-2100 に記録することができます。記録できるのは最大 60 音（和音の場合もその和音数分消費します）まで、また、2 分音符、4 分音符、8 分音符、8 分三連符のいずれかのリズムのみ録音できます。楽器音、キーボードパーカッションいずれの音でも録音が可能です。

⑮録音ボタンを押して⑯LCDディスプレイに **REC** を表示させます。この状態でいずれかの鍵盤を押した時点から録音が開始されます。途中で演奏を止めてしまっても、次に弾いた音が、前の音符の2分音符後に録音されますので、リズム通りに演奏できなくても録音が可能です。60 音を越えて演奏を行うと LCD ディスプレイの **REC** が点滅します。点滅以降の演奏は録音されませんのでご注意下さい。

⑯再生ボタンを押すと、録音した演奏が再生されます。

ヒント：⑤テンポボタンでテンポを遅くすると演奏しやすくなります。



■ プログラムモードを使ってみよう

プログラムモードを使うと、パーカッション音色を使ったりズムパターンを最大32音までプログラムすることができます。



プログラムモードを使うには⑨プログラムボタンを押して
⑩LCDディスプレイに **PRG** を表示させます。



この状態で鍵盤を弾くと、キーボードパーカッションサウンドがでますので、好きなリズムパターンをプログラムします。鍵盤を1音ずつ弾いて入力を行い、終了したら⑪再生ボタンを押すと鍵盤は楽器音に戻りますので、リズムに合わせて演奏を楽しみましょう。リズムを止めたい場合はもう一度再生ボタンを押します。

停止中に鍵盤を弾くとプログラムを上書きできます。

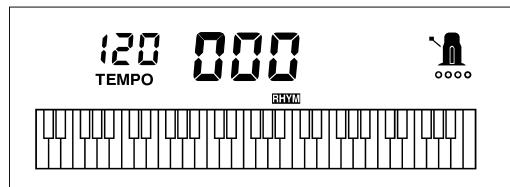
なお、LCDディスプレイの **PRG** が点滅した場合は、32音を越えていますので、それ以降の入力は無効になります。

※休符および同じタイミングに複数のパーカッション音色を入力することはできません。

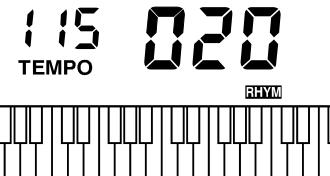
■ リズムパターンを使ってみよう 1

MK-2100にはロックやジャズなど、255種類の様々なリズムパターンが搭載されており、これらのリズムパターンに合わせて演奏を楽しむことができます。リズムパターンを呼びだすには、本体中段右側にある⑪リズムボタンを押します。

⑫LCDディスプレイ内に **RHYM** という表示が現れます。このときにしばらくすると **RHYM** の表示が消えて **SONG** の表示に変わってしまう場合は、デモソングモードまたはレッスンモードになっていますので、一度⑬スタート/ストップボタンを押してモードを解除して下さい。



次に⑭数字キーを使って本体左上に記載されているリズムパターンリストまたは19ページにあるリズムパターンリストのリズム番号を3桁の数字で入力します。例えばサンバ1に変更したい場合は、「020」と入力します。※数字キーにある+と-のキーでも選択できます。



リズムパターンを演奏中に⑧フィルインボタンを押すと、1小節分ドラムパターンが変化し、フィルイン（曲の盛り上がり前などに入れるフレーズ）として使用することができます。

また、⑦シンクスタートボタンを押して LCD ディスプレイに **[SYN]** を表示させておくと、左から 19 個のいずれかの鍵盤を押した瞬間にリズムパターンをスタートさせることができますので、演奏と一緒にリズムパターンを使いたいときなどに便利です。

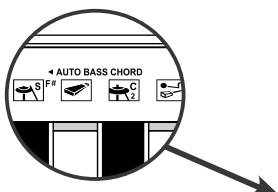


■リズムパターンを使ってみよう 2

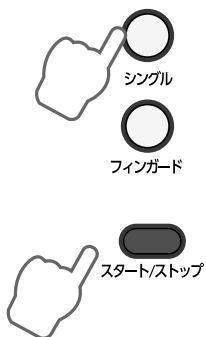
MK-2100 のリズムパターンにはオートベースコード機能（コードを指定して自動的に伴奏する機能）が搭載されています。コードを指定する方法は 2 種類あり、左手の指 1 本から 3 本だけで簡単に 4 種類のコードタイプ（メジャーやマイナーなど）を指定できるシンプルコードモードと、より複雑なコードタイプまで指定する事ができるフィンガードコードモードがあります。

いずれの場合も本体左から 19 個の⑩コードゾーンの鍵盤（上部に AUTO BASS CHORD と記載されている左矢印より左側の鍵盤）を使ってコードを指定します。

オートベースコード機能を使用しているときは、コードゾーンの鍵盤を弾いても、ピアノやオルガンなど、選択した音色やキーボードパーカッションの音は出ません。これらの鍵盤より右側での鍵盤を使って演奏して下さい。



・シングルコードモード



シングルコードモードを使用する場合は⑥シングルフィンガーコードボタンを押します。

⑬LCDディスプレイに **RHYM** と **SIN** が表示されているのを確認して下さい。

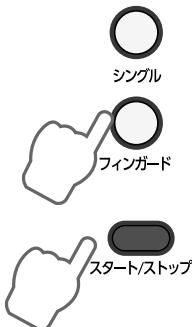
次に⑦スタート / ストップボタンを押します。

⑭コードゾーンの鍵盤範囲の中から任意の鍵盤を弾くとベース及びコードが自動的に演奏されます。コード指定用の鍵盤を弾く度にコードが変わります。コードと抑える鍵盤の関係は下記の図を参照してください。

	M	m	7	m7
C				
C#				
D				
D#				
E				
F				
F#				
G				
G#				
A				
A#				
B				

・フィンガードコードモード

フィンガードコードモードを使用する場合は⑩フィンガードコードボタンを押します。

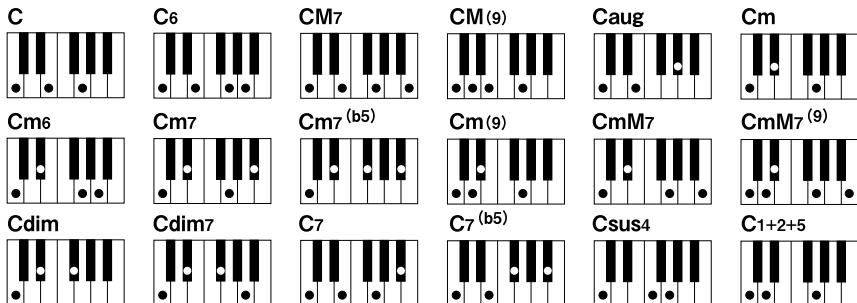


⑪LCDディスプレイに **RHYM** と **FIN** が表示されているのを確認して下さい。

次に⑫スタート / ストップボタンを押します。

⑬コードゾーンの中から任意の鍵盤を弾くとベース及びコードが自動的に演奏されます。コード指定用の鍵盤を弾く度にコードが変わります。コードと抑える鍵盤の関係は下記の図を参照してください。

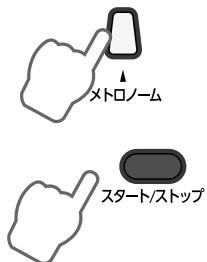
下図はコードのルート(基音)がCの場合を示しています。ルートを変更したい場合は、一番左の音がそのコードのルートになるように下図の形のまま移動させてください。例えばDをルートとする場合はすべての音を全音上に移動させます。



いずれのモードも、伴奏を止みたいときはスタート / ストップボタンを押してください。一度伴奏を止めるとオートベースコード機能がリセットされますので、再度⑥シングルフィンガードコードボタンまたはフィンガードコードボタンを押して指定してください。また、伴奏の音量が大きい(小さい)場合は、④伴奏音量ボタンで音量を調整してください。

■メトロノーム機能について

MK-2100には演奏の練習に便利なメトロノーム機能が搭載されています。メトロノーム機能を有効にするには、⑯メトロノームボタンを押します。⑰LCDディスプレイに表示されている現在のテンポに合わせてメトロノーム音が出ます。メトロノームのタイプは、メトロノームボタンを押す毎に下記の様に切り替わります。メトロノームを止めたいときは⑮スタート/ストップボタンを押します。

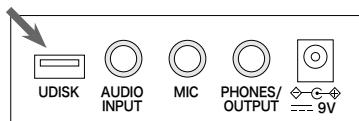


■MP3を再生する

MK-2100は、背面の⑯UDISK USBメモリー接続端子にUSBメモリーを接続することで、USBメモリー内に保存されたMP3ファイルを再生する「UDISK Music Player」機能が搭載されています。

まず、パソコンなどを使用してUSBメモリーにお好きなMP3ファイルを保存します。

次にMK-2100の電源を切った状態で背面のUDISKと表示されているUSBメモリー接続端子にUSBメモリーを接続してください。※電源を入れたままUSBメモリーを接続すると、再生ボタンを押さずに再生が始まってしまいますのでご注意ください。



MP3プレーヤー コントロールスイッチ

⑯ MP3再生 / 一時停止ボタン **■** を押すとMP3ファイルが再生されます。音量は⑯ MP3音量ボタン **■■■■■** を使って調整してください。※主音量とは独立して動作します。

選曲を行いたい場合は⑰ MP3選曲ボタン **◀▶** で選択してください。

⑱ MP3再生モード選択ボタン **□×□** を押すとファイル再生方法が、「すべての楽曲を再生してリピート」「ランダムに再生」「選択された一曲だけをリピート」の3種類で押す度に切り替わります。※ディスプレイ表示がありませんので、選曲ボタンを何度か押して曲の切り替わり具合を確認すると確実です。

■外部機器を接続する

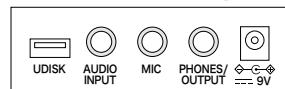
MK-2100 はマイクや携帯プレーヤーなどのオーディオ機器を接続して、本体のスピーカーから音を出すことが可能です。オーディオ機器、および接続用のケーブルなどは別途お買い求めください。

・マイクの接続

本体の電源を切った状態で、本体背面にある④ MIC 入力端子に付属の専用マイクを接続してください。※故障の原因となりますので、付属の専用マイク以外を接続しないで下さい。

マイクを本体スピーカーから十分離した状態で電源を入れます。※スピーカーから近いとハウリング（ピーという音）が起きますのでご注意下さい。

マイクに向かって話すと、本体スピーカーから音が聞こえます。※マイクの音量調節はできません。

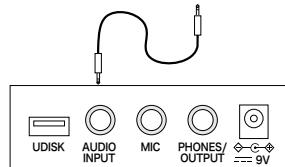
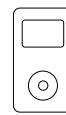


・オーディオ機器の接続

本体の電源を切った状態で、本体背面にある③ AUDIO 入力端子に 3.5mm ミニステレオジャックタイプのケーブル（別売）を使ってオーディオ機器類を接続してください。

オーディオ機器の音量を下げた状態で MK-2100 の電源を入れます。

オーディオ機器で音楽などを再生し、徐々にオーディオ機器側の音量を上げていくと、MK-2100 のスピーカーから音楽が再生されます。※ MK-2100 の音量設定に関係なく再生されますので、音量調節はオーディオ機器側でおこなって下さい。



■レッスンモードの使い方

MK-2100には、3種類のレッスンモードが搭載されており、本体内蔵のデモ曲に合わせて演奏を練習することができます。レッスンモードは初心者向けの「ワンキー」、中級者向けの「フォロー」、上級者向けの「アンサンブル」があり、いずれも伴奏付で楽しくレッスンを行うことができます。

・ワンキー

ワンキーとは、メロディーのリズムだけを鍵盤で叩くことにより、自分のタイミングでゆっくりと曲を進めることができるレッスンモードです。

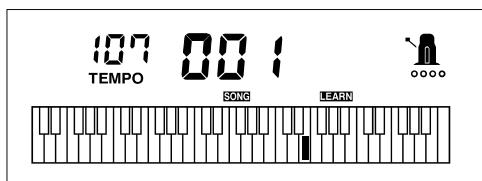
ワンキーレッスンを始めるには②ワンキーボタンを押します。

次にレッスンを行いたい楽曲を⑦数字キーで選択します（17ページ参照）。例えばエリーゼのためにを練習したい場合は「001」と押します。

曲を選択すると演奏が開始され、練習するメロディー音の部分に来ると、伴奏がループします（鍵盤を弾くまで待ってくれます）。

メロディー音を奏でるタイミングでいずれかの鍵盤を弾くと、メロディー音が発音し、伴奏が先に進みます。実際に発音している音（メロディー）と弾いている鍵盤は異なる場合があります。（どの鍵盤を弾いても正しいメロディーが奏でられます）

次の音（鍵盤）を弾くまで伴奏も待ってくれますので、メロディーのリズムを正確に弾けるようになるまで練習を行いましょう。



⑬ LCDディスプレイには正しいメロディーの鍵盤位置を点滅で表示していますので、リズムが奏でられるようになら、鍵盤の位置も正しい位置が弾けるように練習しましょう。

・フォロー

フォローレッスンは、ワンキーと同様に伴奏が待ってくれるモードですが、LCDディスプレイに表示される正しい音（メロディー）の鍵盤を押さないと次に進まないようになっているため、ワンキーレッスンより難易度が上がります。

フォローレッスンを始めるには②フォローボタンを押します。



次にワンキーレッスンと同様にレッスンを行いたい楽曲を数字キーで選択します。

LCDディスプレイで点滅している鍵盤と同じ鍵盤を弾くと、楽曲が前に進みます。違う鍵盤を弾いた場合は伴奏が進みません。

正確にすべてのメロディーが弾けるようになるまで練習しましょう。

・アンサンブル

アンサンブルレッスンは、伴奏が最初から最後までその楽曲のテンポで進むモードです。間違えても途中で止まってくれませんので、レッスンの最終仕上げとして活用する上級者モードです。

アンサンブルレッスンを始めるには④アンサンブルボタンを押します。



次に他のレッスンと同様にレッスンを行いたい楽曲を数字キーで選択します。

LCDディスプレイに正しいメロディーの鍵盤位置が点滅で表示されますので、それに合わせながらしっかりとメロディーが弾けるようになるまで練習しましょう。

■ 楽曲リスト

000 カノン	025 結婚行進曲
001 エリーゼのために	026 主よ人の望みの喜びよ
002 「水上の音楽」よりアラ・ホーンパイプ	027 小犬のワルツ
003 J.S.バッハ／インヴェンション 第13番	028 天国と地獄
004 アヴェ・マリア	029 白鳥の湖
005 アラベスク 第1番	030 美しく青きドナウ
006 アルルの女 メヌエット	031 茶色の小瓶
007 ウィリアム・テル序曲	032 アー・ユー・スリーピング
008 カルメン序曲	033 かっこうワルツ
009 くるみ割り人形 マーチ	034 グリーン・スリーブズ
010 シューベルト：軍隊行進曲	035 ハッピー・バースデー・トゥー・ユー
011 セレナーデ「白鳥の歌」より	036 ロンドン橋
012 ソルフェジエット	037 メリーさんの羊
013 トルコ行進曲	038 ゆかいな牧場
014 ノクターン	039 スキップ・トゥ・マイ・ルー
015 ハンガリー舞曲 第5番	040 大きな栗の木の下で
016 ビバルディ四季より春	041 アヴィニヨンの橋の上で
017 ベートーヴェン ソナタ	042 10人のインディアン
018 モーツアルト 交響曲 第40番 第1楽章	043 きらきら星
019 ユーモレスク	044 アルプス一万尺
020 ラデツキー行進曲	045 赤い河の谷間
021 花のワルツ	046 ジングル・ベル
022 華麗なる大円舞曲	047 諸人ござりて
023 金婚式	048 もみの木
024 熊蜂の飛行	049 おめでとうクリスマス

■音色リスト

- 000 アコースティック グランドピアノ
001 ローズピアノ
002 コーラスドビアノ
003 チェレスター
004 ミュージックボックス1
005 ピラフォン
006 マリンバ1
007 シロフォン1
008 バーカッショングルガン
009 ロックオルガン
010 チャーチオルガン
011 リードオルガン1
012 アコーディオン
013 ハーモニカ
014 アコースティックギター(ナイロン)
015 アコースティックギター(スタイル)
016 エレクトリックギター(ジャズ)
017 エレクトリックギター(クリーン)1
018 ディストーションギター
019 アコースティックベース
020 エレクトリックベース(ワインガ)
021 エレクトリックベース(ピック)
022 フレットレスベース
023 スラップベース1
024 スラップベース2
025 シンセベース1
026 シンセベース2
027 バイオリン
028 ピオラ
029 チェロ
030 オーケストラハープ
031 ストリングスアンサンブル1
032 トランペット
033 トロンボーン
034 チューバ
035 フレンチホルン
036 ブラスセクション
037 シンセプラス1
038 ソプラノサックス
039 アルトサックス1
040 テナーサックス
041 パリトンサックス
042 オーボエ
043 ハスーン
044 クラリネット
045 ピッコロ
046 フルート
047 ハンフルート
048 リード(スクエア)
049 バンジョー
050 エレクトリックトーンピアノ
051 エレクトリックグランドピアノ
052 ホンキーテンピアノ
053 ハープコード1
054 グロケンシューピール1
055 クラビ1
056 チューブラーベル1
057 ダルシマーラ
058 ドーバー オルガン1
059 タンゴアコーディオン1
060 ミュートトランペット1
061 オーバードライブギター1
062 コントラバス1
063 トレモロストリングス
- 064 ピチカートストリングス1
065 ティンパニ
066 ストリングスアンサンブル2
067 シンセストリングス1
068 シンセストリングス2
069 クワイアーラ
070 ヴォイスウ
071 シンセボイス
072 イングリッシュホレン1
073 シンセプラス2
074 エレクトリックギター(ミュート)1
075 オーケストラヒット
076 アコギ1
077 ブロードトル1
078 R&B
079 ホイップル
080 趣絃1
081 ミュージックボックスパッド1
082 リード(カリオペ)1
083 リード(ベース+リード)1
084 バッド(ワーム)1
085 シタール1
086 ミュージックボックス2
087 オルガンパッド1
088 琴1
089 バグパイプ1
090 フィドル1
091 カリンバ1
092 ティンカーベル
093 シサイ1
094 スタイルドラム
095 ウッドブロック
096 太鼓
097 チェレスター2
098 シンセドラム
099 ジャズベース1
100 スタイルドラム
101 ピアノ&ストリングス
102 フィードバックギター1
103 アイリッシュハープ1
104 オカリナ
105 フリューゲルホルン1
106 ミニトホルン1
107 ワッドバラフォン1
108 エレクトリックピアノ1
109 マリチャリード1
110 ギターハーモニクス1
111 マリチャウインド1
112 リコーダー¹
113 リードオルガン2
114 クラビ2
115 メロ-FM1
116 メロディックタム1
117 三味線1
118 趣絃2
119 アップライトピアノ1
120 ウッドバラフォン2
121 クラビ3
122 サントゥール
123 マリンバ2
124 バワーハーモニカ1
125 ジャングルベース1
126 ウクレレ1
127 スローバイオリン1
- 128 ギターハーモニクス2
129 12弦ギター1
130 ジャングルベース2
131 ブライトストリングス1
132 インディアンフルート1
133 ハープコード2
134 チェレスター3
135 アップライトピアノ2
136 マリンバ3
137 タルシマー2
138 リードオルガン3
139 琴2
140 エレクトリックギター(クリーン)2
141 シロフォン2
142 タルシマー3
143 シャナイ2
144 エレクトリックギター(クリーン)3
145 イングリッシュホレン2
146 チューブラーベル
147 カリンバ2
148 シンセハーパンコード2
149 三味線2
150 琴3
151 ウッドブロック2
152 クリストラ1
153 アタッククラビ1
154 シンセハーパンコード1
155 スタイルレベル1
156 ラバパン1
157 カリンバ3
158 リードホレン1
159 オルガンフルート1
160 ハードピラフォン1
161 シンセトロボーン1
162 スローバイオリン2
163 トロンボーン1
164 コラスギター1
165 ナイ1
166 バウロン1
167 津絆
168 オクターブハープ1
169 メロストリングス
170 ソオ
171 エレクトリックパッド1
172 アタックハープ1
173 エレクトリックピラフォン1
174 ソフトサックス1
175 ソフトクラリ1
176 ソフトギター1
177 グロウギター1
178 ディジタルドウ1
179 アタックバラフォン1
180 ミュートバラフォン1
181 ブライトストリングス2
182 デュアルホーン1
183 ソフトサントゥール
184 ハードバーン1
185 スタイルレベル2
186 カフラー1
187 ジャズオルガン1
188 ソフトアコーディオン1
189 ウィンドオルガン1
190 ピオラアタック1
191 エレクトリックパッド2
- 192 ソフトサックス2
193 アタックハープ2
194 ディジュリドゥ2
195 ハードパッド
196 FMEPパッド1
197 カフラ2
198 ソフトギター2
199 ミュートバラフォン2
200 リード(ベース+リード)2
201 メロディックタム2
202 FMEPパッド2
203 ミュージックボックスパッド2
204 ジャズベース2
205 コーラスギター2
206 フィードバックギター2
207 フィドル2
208 オルガンフルート2
209 ソフトクラビ2
210 ブライトストリングス3
211 フリューゲルホレン2
212 オーバードライブギター2
213 トロンフルート2
214 タンゴアコーディオン2
215 ツイントロボーン2
216 ジャズオルガン2
217 コーラスギター3
218 アイリッシュハープ2
219 ピチカートストリングス2
220 ブラスパッド
221 ミュートホーン2
222 ソフトプラス
223 ウクレレ2
224 バハーモニカ2
225 ミュートトランペット2
226 パリトン&テナー1
227 デュアルホーン2
228 シンセハーパンコード2
229 ナイ2
230 タイニーエレビ
231 プローボトル2
232 インディアンフルート2
233 エレクトリックギター(ミュート)2
234 マルチウインド2
235 エレクトリックピラフォン2
236 バウロン2
237 メロ-FM2
238 マルチリード2
239 コントラバス2
240 ウィンドオルガン2
241 バラフォン2
242 リード(カリオペ)2
243 アタックバラフォン2
244 12弦ギター2
245 ピオラアタック2
246 ミュージックボックスパッド3
247 オクターブハープ2
248 パリトン&テナー2
249 コーラスギター3
250 フリューゲルホレン2
251 オルガンフルート3
252 フィドル3
253 フィードバックギター3
254 アコギ2

■リズムパターンリスト

000 ハードロック	064 8ビートロックパラード	128 タランテラ1	192 シングルフルツ
001 クラブポップ	065 16ビートロックパラード	129 ブライトポップ	193 スローワルツ
002 フュージョン	066 6&8ビートパラード	130 パビアノ1	194 キャットグループ2
003 ラップポップ	067 16ビートロック	131 ウエストシャッフル	195 カントリー・スロー・ロック
004 プリティッシュポップ1	068 ボノバ1	132 ビッグバンドファースト2	196 ロックディスク1
005 シリスト	069 ボノバ2	133 エスニヨール2	197 16ビートシャッフル1
006 8ビートポップ1	070 サルサ	134 ディスコファンク2	198 ジャズ8ビート2
007 フュージョンシャッフル	071 マンボ	135 ポップマンボ	199 カーサ
008 ファンク	072 ピギン	136 ヨーロッパスイング1	200 グッドダンス1
009 ファンクシャッフル	073 ポレロント	137 トリックスラテン	201 ジャズチャチャ2
010 ロックンロール1	074 エスニヨール1	138 ディスコサンバ2	202 カントリー・ワルツ
011 ロックポップ	075 レゲエ12	139 ラテンワルツ	203 ヨーロピアン・ロック2
012 ロックシャッフル	076 ポップレゲエ1	140 ダンスポップ3	204 カリアン・ダンス2
013 ロックチャチャ	077 スローロック1	141 ジャズロック1	205 ジャズディスク2
014 ストレートロック	078 スローロック2	142 テトロイト	206 ミディアム・ジャズ
015 フォクロック	079 R&B	143 ファナティカル・サンド	207 ビアノ・バラード
016 ハードブレ	080 ダンスポップ1	144 ヨーロピアン・ロック1	208 70'sディスコ
017 チャチャ	081 ダンスポップ2	145 グラウンド・ビート	209 ジャズロック2
018 フックストロット	082 ヨーロビート	146 8ビートモダン2	210 ヨーロッパ8ビート1
019 ルンバ1	083 ヨーロハウス	147 ジャズディスク1	211 セビリア2
020 サンバ1	084 ヒップホップ	148 デキシージャズ1	212 ルンバ3
021 サンバ2	085 スイング	149 ディスコチャコレート	213 ソウル・ワルツ2
022 シュラガーロック	086 ビッグバンド・スイング	150 ディスコラテン2	214 ヨーロピアン・ディスコ2
023 タンゴ1	087 ジャズカルテット	151 シンセ・ブギー	215 アナログ・バラード2
024 タンゴ2	088 テキシーランド	152 サタデーナイト2	216 ハワイアノ2
025 ディスコラテン1	089 ブルーラグス1	153 クラブダンス1	217 ヨーロッパ・ルンバ
026 カリブン	090 ブルーゲラス2	154 トリックス・ボノバ	218 ブラック・ロード2
027 ラテンロック	091 8ビートカントリー	155 タランテラ2	219 ディスコトロップ
028 ホレード	092 カントリー・ロック	156 USAマーチ	220 ロック・サルサ1
029 アナログ・パラード1	093 カントリー・パラード	157 エスニヨール3	221 ヨーロッパ8ビート2
030 エレクトリック・パラード	094 マチ1	158 クラブラテン2	222 ヨーロッパ・サンバ
031 カントリー・パラード	095 マチ2	159 ジャズチャチャ1	223 スローチューン2
032 エレクトロ・ポップ	096 ポルカ	160 カントリー・チャチャ1	224 ジャズ16ビート2
033 ポップ・ニューエイジ1	097 ポップワルツ	161 ディスコ・パーティ2	225 ロック・サンバ2
034 8ビートモダン1	098 ジャイブ	162 モダンR&B1	226 ジャズ・ワルツ2
035 R&B・パラード1	099 ヒーリング	163 8ビート・ポップ2	227 ヨーロッパ・レゲエ
036 ディスコ・オフスク1	100 ホーダウン	164 カントリー・ジャズ	228 モダン・チャチャ2
037 ディスコ・ファンク1	101 フィンガーピッキング	165 ソウル・ロック1	229 R&B・パラード2
038 ディスコ・パーティ1	102 ジャズラテン1	166 ルンバ2	230 ロック・ブギー
039 ディスコ・サンバ1	103 アンプラグド	167 サンバ3	231 ジャズ・ボノバ
040 ディスコ・ソウル	104 ブギー	168 モダンR&B2	232 ロック・サルサ2
041 ディスコ・トロット	105 クンビア2	169 クラブダンス2	233 スロー・イージー
042 レイブ1	106 クラカルス・スローロック	170 カントリー・ボノバ	234 ヒップ・ワルツ1
043 ファンキーディスコ1	107 ヨーロピアン・ディスコ1	171 ジャズ・ボー1	235 ジャズラテン2
044 テクノ1	108 ビッグバンドミドリ1	172 モダン・チャチャ1	236 ロック・ディスコ2
045 テクノ2	109 チャールストン	173 ポップレゲエ2	237 ジャズスタン2
046 サタデーナイト1	110 ハンド・ブレ	174 ロック・サンバ1	238 アナログ・パラード3
047 クラブ・ラテン1	111 キャット・グループ1	175 ジャズ8ビート1	239 ヨーロッパ・スイング2
048 ディスコ・ハンズ1	112 ジャズ・タンゴ1	176 ディスコ	240 ヒップ・ワルツ2
049 カントリー	113 フォースト・ゴスペル	177 セビリア1	241 ジャズ・スイング2
050 チャイナ1	114 ビッグバンド・ファースト1	178 ディスコ・パンズ2	242 パーティー・ポップ
051 チャイナ2	115 トリックス・マンボ	179 ロック・パラード	243 ジャズ・クラブ
052 チャイナ3	116 ファンキー・ディスコ2	180 ミックスド・ボノバ	244 グッド・ダンス2
053 チャイナ4	117 ラテン・サルサ	181 ジャズ16ビート1	245 ジャズ・ボー2
054 チャイナ5	118 ポップ・ニューエイジ2	182 シングル16ビート1	246 デキシージャズ2
055 8ビート・アップテンポ	119 ジャズ・スイング1	183 ラブソング	247 アコースティック・パラード2
056 16ビート・ポップ	120 トリップ・ホップ	184 シングル16ビート2	248 ジャズ・スローロック
057 16ビート・シャッフル1	121 レイブ2	185 ディスコ・ファンクス2	249 16ビート・シャッフル2
058 16ビート・シャッフル2	122 アコースティック・パラード1	186 ポップ・ロック3	250 ポルカ・ポップ
059 16ビート・パラード1	123 ネイティヴ・インディアン	187 ティファーナ・ワルツ	251 ラテン・パーティ・ポップ
060 16ビート・パラード2	124 インドネシア・ポップ	188 プリティッシュ・ポップ2	252 バランダ
061 ソウル	125 ポップ・パラード	189 スローチューン1	253 カーニバル
062 ポップ・ロック1	126 サウス・アフリカ・カントリー	190 シュラガーナ・アレベジオ	254 60s・ビンテージ・ポップ
063 ポップ・ロック2	127 サウス・アフリカ・ボルカ	191 シングル・ロック	